区分38	専門分野 尿・糞便等一般検査	授業科目名	医動物学実習	単位数	1単位 （32時間）
開講時期	1年　後期	担当教員	坂口　みどり	担当教員の実務経験	（有）・無

◆実務経験の内容

検査センター勤務後、学校職員

◆授業の目的・目標

基本的な手技と検体の取り扱い方・顕微鏡操作

◆授業の概要・授業方針

基本的な寄生虫検出法について学ぶ。未熟な顕微鏡操作についても繰り返し行うことで、2年次の実習へのスムーズな移行を促したい。国家試験を見据え、教科書の重要箇所へ線を引く。3年次に再度、重要箇所が視覚的に捉えられるようにする。

◆テキスト・参考資料等	◆成績評価の方法
小テストを数回実施し、総点による評価とする。	小テストを数回実施し、総点による評価とする。 試験日程・問題数は事前に伝えるため欠席した場合の再試験は実施しない。

授業計画		チェック欄
第1回	鏡検（各種花粉の観察）	
第2回		
第3回	虫卵検出法（カバーガラス直接薄層塗抹法）鏡検（標本観察・スケッチ）	
第4回		
第5回	虫卵検出法（セロファン厚層塗抹法）鏡検（標本観察・スケッチ）	
第6回		
第7回	虫卵検出法（飽和食塩浮遊法）鏡検（標本観察・スケッチ）	
第8回		
第9回	虫卵検出法（硫酸Mg食塩水浮遊法MGL法　ホルマリン・エーテル遠心沈殿法）・鏡検（標本観察・スケッチ）	
第10回		
第11回	虫卵検出法（AMSⅢ法）鏡検（標本観察・スケッチ）	
第12回		
第13回	鏡検（各種標本観察・スケッチ）	
第14回		
第15回	鯖よりアニサキスの採取・鏡検（標本観察）	
第16回		